

計画作成年度	平成22年度
計画主体	奈良県香芝市

香芝市鳥獣被害防止計画

< 連絡先 >

担当部署名 都市建設部 商工農産課
所在地 〒639-0292 香芝市本町1397番地
電話番号 0745-76-2001
FAX番号 0745-78-3830
メールアドレス syoukou@city.kashiba.lg.jp

1. 対象鳥獣の種類、被害防止計画の期間及び対象地域

対象鳥獣	イノシシ、アライグマ
計画期間	平成22年度～平成24年度
対象地域	奈良県香芝市

2. 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止に関する基本的な方針

(1) 被害の現状(平成21年度)

鳥獣の種類	被害の現状	
	品目	被害数値
イノシシ	水稲、野菜	2.7ha
		1,000千円
アライグマ	野菜	0.1ha
		239千円

(有害捕獲実施地区へのアンケート調査による。)

(2) 被害の傾向

<p>イノシシ</p> <p>香芝市西部、北部の山際集落の農地被害が中心で、被害については、年間を通じて発生しており、水稲の食害が7月から10月にかけて発生している。稲の踏み倒しで、収穫がゼロとなった水田もあり被害が拡大している。</p> <p>また、3月から5月にかけてはタケノコの食害があり、さらに畑では、サツマイモ、野菜類の食害やミミズなどを獲るため掘り起こしの被害がある。</p> <p>直接の作物被害以外にも掘り起こしによる畦畔の崩落被害があり、さらに山際集落への出没目撃情報があり、人的被害が懸念される。</p> <p>アライグマ</p> <p>野菜類への食害や住宅への侵入がみられ、今後被害拡大の恐れがある。</p>

(3) 被害の軽減目標

指 標	現状値 (平成 2 1 年度)		目標値 (平成 2 4 年度)	
	イノシシ	アライグマ	イノシシ	アライグマ
被害金額(千円)	1,000	239	700	0
被害面積(ha)	2.7	0.1	1.8	0

(4) 従来講じてきた被害防止対策

	従来講じてきた被害防止対策	課 題
捕獲等に関する取組	<p>猟友会による捕獲</p> <p>猟友会による有害鳥獣捕獲を継続的に実施し、被害地域周辺の個体数調整を実施している。</p>	<p>捕獲の担い手確保</p> <p>猟友会会員が減少傾向にあり、将来的に有害鳥獣捕獲が継続できるかの不安はある。そのため、被害農家自身が狩猟免許を取得し、捕獲ができるよう捕獲の担い手を育成する必要がある。しかし、狩猟免許取得に係る経費や維持経費の問題などで、捕獲の担い手の確保は困難性が高い。</p> <p>(平成 2 1 年度香芝市内 狩猟者登録 1 7 名)</p>
防護柵の設置等に関する取組	<p>鳥獣被害防除事業</p> <p>侵入防止柵等については、被害農家自らで設置されているが、必要な資材(杭等)については一部現物支給を行っている。</p>	<p>設置に伴う経費及び総合的な被害対策の浸透</p> <p>侵入防止柵の効果は理解しているが、経費負担等の問題と個々の農地を囲うだけでは根本的な解決にならないので、集落全体での取り組みが必要と考えるが、特定農家の利益保護等の固定観念があるため、意識統一が難しい。</p>

(5) 今後の取組方針

本市の獣害は山際の農地での被害が多いが、集落が隣接しているため捕獲の方法は、箱わなとくくりわなを実施している。

これまで獣害に対して、奈良県猟友会北葛城支部香芝地区による有害捕獲や農家個々の防護柵設置等の自己防衛を行ってきた。

今後は、地域全体で効果的な防護行動が自主的に行えるよう学習会の開催や被害農家自らが捕獲を行えるよう狩猟免許取得を積極的に推進し狩猟者の人材育成を促し、さらに有効な対策を官民が一体となって講じていく。

3 . 対象鳥獣の捕獲等に関する事項

(1) 対象鳥獣の捕獲体制

・イノシシ

地元農事実行組合からの報告を受けて、奈良県猟友会北葛城支部香芝地区に依頼し、有害鳥獣捕獲を実施している。

・アライグマ

農作物被害にとどまらず住宅街での出没が増加しているため、有害捕獲許可を予察捕獲を含め市内全域の許可として奈良県猟友会北葛城支部香芝地区に依頼し、有害鳥獣捕獲を実施している。

(2) その他捕獲に関する取組

年度	対象鳥獣	取組内容
22年度 ～ 24年度	イノシシ アライグマ	増加が予想される鳥獣に反して捕獲実施者（有資格者）の減少が予想されることから、農家が自ら捕獲実施者となれるよう免許取得を促していく。 また、近年山際の住宅地に出没が見られるため、関係機関等と連携を図りながら人的被害が起こらないように努める。

(3) 対象鳥獣の捕獲計画

捕獲計画数等の設定の考え方	
イノシシ	奈良県イノシシ特定鳥獣保護管理計画に基づき、本市では可能な限り捕獲圧を高め、生息数の低減に努める。捕獲数は近年の捕獲実績により設定する。
アライグマ	特定外来生物のため、積極的に捕獲を実施し、地域から可能な限り排除する。

対象鳥獣	捕獲計画数等		
	22年度	23年度	24年度
イノシシ	30頭	30頭	40頭
アライグマ	10匹	20匹	20匹

捕獲等の取組内容	
イノシシ	現在の被害状況を把握し、計画的に捕獲を実施する。
アライグマ	被害報告に基づいて箱わなを設置し、積極的に捕獲を実施する。

(4) 許可権限委譲事項

対象地域	対象鳥獣
なし	なし

4 . 防護柵の設置その他の対象鳥獣の捕獲以外の被害防止施策に関する事項

(1) 侵入防止柵の整備計画

対象鳥獣	整備内容		
	22年度	23年度	24年度
イノシシ	0 m	2,400 m	1,000 m

(2) その他被害防止に関する取組

年度	対象鳥獣	取組内容
22年度 ～ 24年度	イノシシ アライグマ	地域農家や地域住民自らが緩衝帯を整備したり、農作物の取り残しや放任果樹を適正に管理するよう積極的な活動を行う。また、狩猟免許の取得による捕獲の担い手、技術指導者の育成などにより地域における被害防止対策に係る人材育成確保に取り組む。

5 . 被害防止施策の実施体制に関する事項

(1) 被害防止対策協議会に関する事項

被害防止対策協議会の名称	香芝市有害鳥獣防止対策協議会	
構成機関の名称	役割	
香芝市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会の運営 ・ 鳥獣被害軽減のための各種活動の実施 ・ 狩猟者の確保及び育成 ・ 地元技術指導者の育成及び狩猟者の育成 ・ 関連情報の提供 	
(社) 奈良県猟友会北葛城支部香芝地区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有害鳥獣捕獲の実施 ・ 狩猟技術の指導 	
奈良県中部農林振興事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連情報の提供と助言指導 	
地元農事実行組合並びに自治会 葛城農業共済組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥獣被害対策に対する地域住民へのフォローアップ ・ 各種情報提供 	

(2) 関係機関に関する事項

関係機関の名称	役割
奈良県農業総合センター 鳥獣害対策プロジェクト チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連情報の提供と助言指導

(3) 鳥獣被害対策実施隊に関する事項

該当なし

(4) その他被害防止施策の実施体制に関する事項

香芝市有害鳥獣防止対策協議会が中心となり、地元農家や自治会の協力を得ながら被害防止対策の取り組みを進める。

6 . 捕獲等をした対象鳥獣の処理に関する事項

捕獲した有害鳥獣は、環境に配慮し埋設処理若しくは焼却処理を行うこととするが、イノシシについては、関係者と連携して食用をはじめとする有効利用を検討し、地域資源としての活用を図る。

7 . その他被害防止施策の実施に関し必要な事項

関係機関等と鳥獣による被害の情報共有を図り、効果的な捕獲と防護を目指す。また、被害のある各地域において、広域的かつ組織的な対策を実施する。